

備前市事務事業評価表

事業の概要		コード	06-01-09-02
事務事業名	会議録作成運用事業	根拠法令・要綱等	地方自治法 備前市議会会議規則・同委員会条例
事業開始年度	平成17年3月22日から	問合せ先	担当課(室) 議事事務局 職・氏名 議事係長 桑原淳司 電話 0869-64-1803
総合計画	大項目 基本目標	健全で自立したまちづくり	
	中項目 基本施策	簡素で効率的な行政運営	
	小項目 施策	その他事務管理(議会)	

事業の実施	
対象(誰・何に対して)	市議会議員・市職員・市民
目的(何のために)	正確性を確保しながら、できる限り迅速に会議録を作成し、関係者に配布するとともに、市民への公表を行うことを目的とする
行政活動(どのような方法で)	定例会、臨時会及び常任委員会等の会議録作成、インターネットによる公開(本会議の会議録のみ)
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	議会の公式記録である会議録を少しでも早く情報提供し、活用してもらう

事業の実績					
活動実績	実施項目	単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績
	会議録ページ数	頁	1,214	830	737
	委員会録ページ数	頁	1,128	1,592	1,246
	直接事業費	千円	6,272	5,477	4,335
	人件費	千円	9,705	8,889	5,911
	事業費計		15,977	14,366	10,246
	国県支出金				
	受益者負担				
	市一般財源	千円	15,977	14,366	10,246
	必要人員	人	1.20	1.10	0.72
結果指標	結果指標名	単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績
	会議録ページ数	説明	定例会・臨時会の本会議の会議録ページ数		
	結果指標量	頁	1,214	830	737
	対前年比	%	-	68.4%	88.8%
	活動コスト	円	9,895,000	8,214,000	6,497,000
	単位当たりコスト	円	8,151	9,896	8,815
	委員会録ページ数	説明	常任委員会、特別委員会等の委員会録ページ数		
	結果指標量	頁	1,128	1,592	1,246
	対前年比	%	-	141.1%	78.3%
	活動コスト	円	5,302,000	5,376,000	3,674,000
単位当たりコスト	円	4,700	3,377	2,948	

事業の成果			
成果指標名	会議録検索システムアクセス数	式又は説明	会議録の活用と議会への関心度を測るものです
	17年度	18年度	19年度
成果指標量	3,317	3,379	3,354
対前年比		101.87%	99.26%
到達目標値	5,000	到達目標年度	20年度

事業の目的、対象、内容等を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

(平成19年度事業)

事務事業の評価		目的	<input checked="" type="checkbox"/> 開法令等で目的が定められており妥当である(法律・政省令) <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化している	妥当性評価<A-E>	B
妥当性の評価	行政活動	事業の意図する成果	<input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも事業の意図する成果を見直す必要はない <input type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請の強い事業である	議会の公式記録となる会議録の作成は、市民に本会議・各常任委員会等の審議経過や結果を詳細に伝えるために必要なものである	課題認識
		市との関与	<input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与しなければならない事業である <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は大きい <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は克服できる範囲内である		
		コスト	<input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしており、低減余地は大きい <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、低減余地は小さい <input type="checkbox"/> サービスを低下させずにコストを低減することは困難 <input type="checkbox"/> 受益者負担額を見直す余地がある		
効率性の評価	手続	職	<input checked="" type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善に努めている <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある	反訳作業の業者委託により、コスト削減を図っている。今後は、職員の作業効率の向上を検討していく必要がある	課題認識
		目的達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている <input type="checkbox"/> 事業実施について、職員の意見・要望が反映されやすい		
		有効性の評価	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input checked="" type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある		
有効性の評価	市民参画度	市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	会議録の作成に当たっては正確性を第一に考え、できる限り速やかな情報提供ができるよう努力する必要がある	課題認識

平成20年度の状況		<input type="checkbox"/> 重点化している <input checked="" type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している <input type="checkbox"/> 見直し継続している <input type="checkbox"/> 事業を縮小している	<input type="checkbox"/> 休止している <input type="checkbox"/> 他の事業と統合している <input checked="" type="checkbox"/> 平成19年度で廃止・完了	説明	職員の作業効率をアップさせ、会議録の早期情報提供に努める
目標値	結果指標量	800	結果指標量	1,300	
	成果指標量	4,000.00			

総合評価		評価区分<A-E>	B	
会議録は、議員や市民等への情報提供の手段として重要なものである。今後は、正確性を確保しながら作業効率の向上に努め、会議録の早期情報提供を行う。				

平成21年度以降の方向性		<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する	<input checked="" type="checkbox"/> 平成20年度で廃止・完了
--------------	--	---	---	--

平成21年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果